

オプティNシール

防蟻主成分
チアメトキサム

ベタ基礎打継部からの水の浸入防止用

水性アスファルト系打継止水剤

浸水・漏水防止に

基礎止水(打継部)をしていないと弱点であるコンクリートの継目から雨水や地下水が浸入、長い年月をかけて地下や床下に大量の水溜めが出来ます。床下の水は蒸発しにくいいため、室内湿気となりカビやシロアリの発生要因となります。

特長

- 打継部からのシロアリ侵入防止と防除に
- 有機溶剤を使用していないので毒性も引火性もありません
- ペースト状なので、どんな下地にも隙間なくシール施工が出来ます
- コンクリートとの化学変化によって水の浸入をストップします
- 単独で使用出来るので施工時間が短縮出来ます。又、鉄筋の防錆効果もあります

用途

- 打継部からの水の浸入防止に
- 打継部からのヒビ割れや隙間からのシロアリ侵入防止に
- 打継部不陸面の防水処理と固着に
- 貫通管廻りからの防水処理に

容量・荷姿

320ml/本・15本入/1ケース



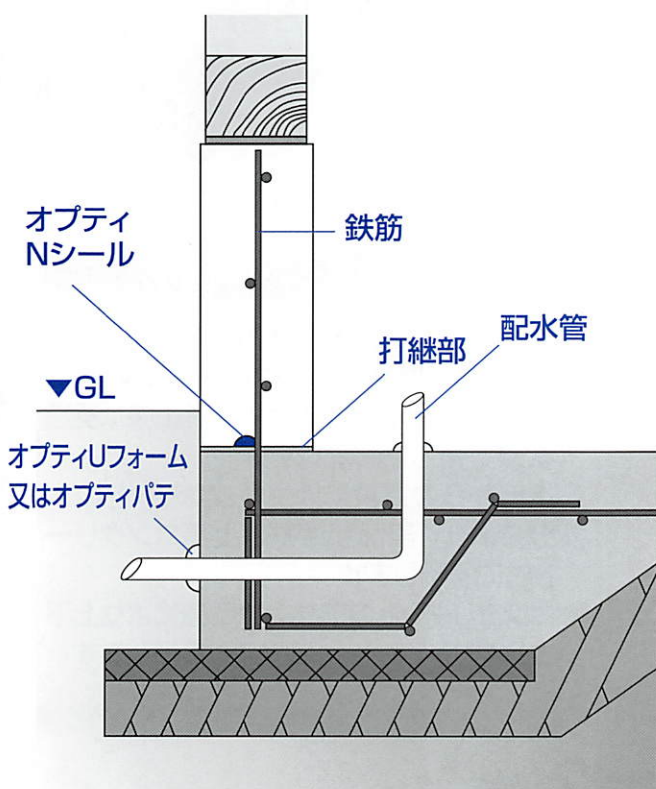
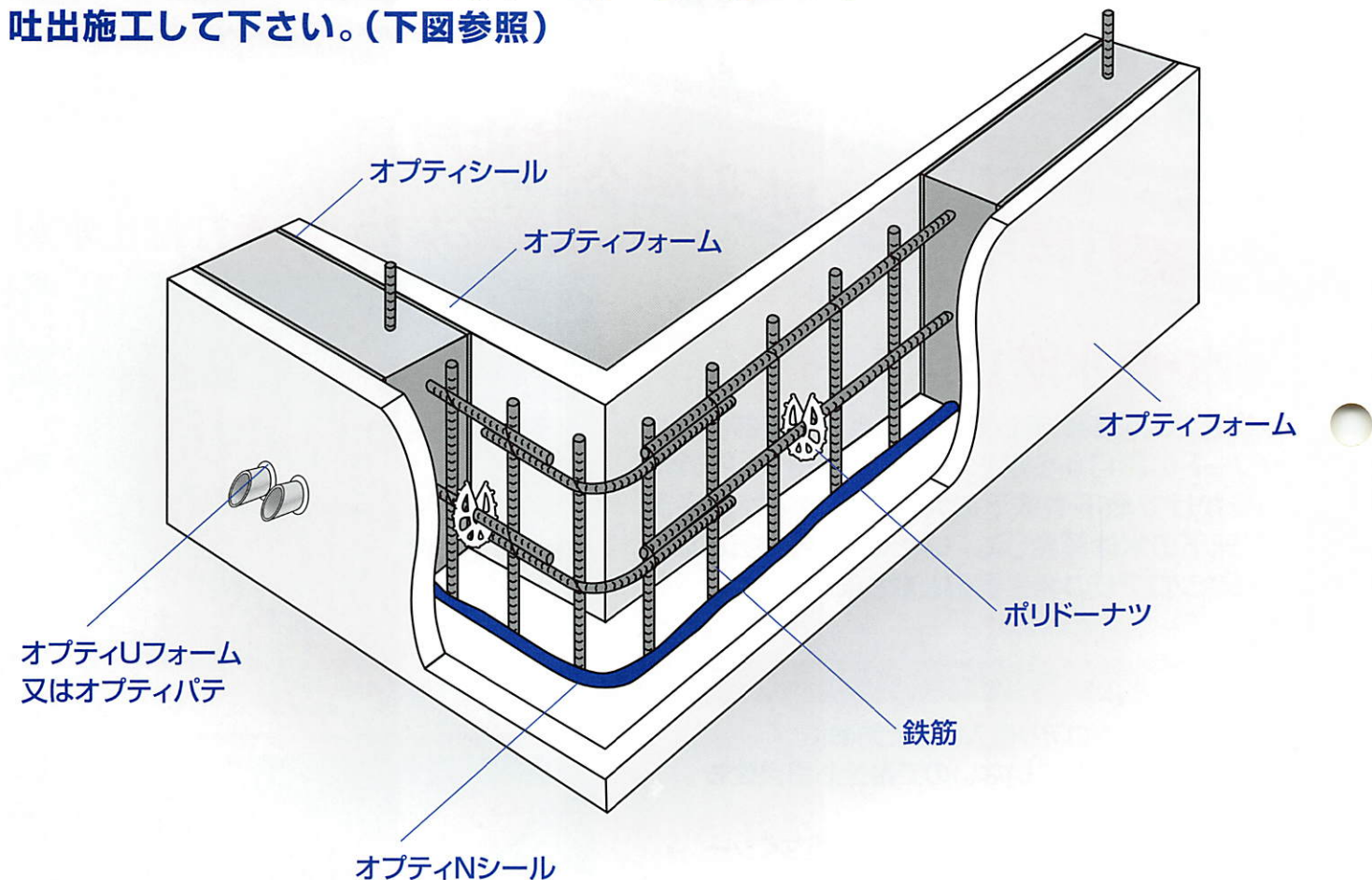
止水原理

- ペースト状の止水剤なのでコンクリートの微細な凹凸にしっかりと浸透します
- コンクリート面とアルカリ反応して、浸透状態で強力に固着します
- 上部からの打設には生コンクリートの水分によって表面が溶解し上部コンクリート内に浸透します
- コンクリートとのアルカリ反応により上下コンクリートは強力に固着し接着します

防蟻・止水材 オプティNシール施工要領

施工方法

打継面の鉄筋（縦筋）の外側に添うよう
幅20mm×高さ10mmを目安に、切れ目の無いよう
吐出施工して下さい。（下図参照）



取扱い上の注意事項

- 打継面上の砂利、砂、木屑などを水洗いし、除去して下さい。
- 鉄筋に添うよう吐出するのでワイヤーブラシで錆などを除去して下さい。
- 基礎型枠取り付け後、出来るだけ早くコンクリート打設して下さい。
- 施工後表面が硬化するまで通常一日以上は水に接しないようにして下さい。
- 表面硬化は季節と環境によって変わりますので注意して下さい。
- 24時間以内に降雨が予測される場合は施工を見合わせて下さい。
- 凍結させないよう5℃以上で施工・保管して下さい。
- 施工面の水溜りは除去して下さい。湿っている程度なら施工は可能です。
- 長期間の放置はゴミやホコリが付着し接着性能が劣るので避けて下さい。

応急処置

- 皮膚に付いた時は布切れなどで拭き取ってから水と石鹸で良く洗って下さい。
- かゆみや炎症が発生した時は、速やかに医師の診断を受けて下さい。
- 眼に入ったときは、きれいな水で十分に洗い、直ちに眼科医の診断を受けて下さい。
- 飲み込んだ場合は口腔を水洗い異常のある時は、医師の手当てを受けて下さい。
- 吸入した場合で万一気分が悪くなった時は、空気の新鮮な場所に移動し、うがいをし安静にして下さい。